

「家のごはんが好き」

原小学校 四年 池田 りん太ろう

ぼくは、食べるのがちよい。きう食ではいつも最後の方、家でも最後まで一人で食べていて、

「早く食べなさい」。

と、言われる。みんなが早いだけで、味あって食べているのになと思う。そのしようこにぼくはのこさず全部食べる。からいものや、苦いものは、食べられないけれど、きらいなものはない。父ちゃんや弟がのこす、じいたけや、ナスビ、トマトも食べられる。

母ちゃんのごはんはおいしい。たんじよう日も、母ちゃんのごはんをリクエストした。みんなはすしを食べに行きたかつたけど、家で海せんどんになつた。

そういえば、ぼくは海せんどんみたいにするのが早い。カレーやオムライスは、食べるのも早いし、ぼくの好きなメニューだ。あと

もう一つ食べるのが早いものがある。それは朝ごはんだ。たまごかけごはんや、ふりかけ、たくあん、マヨネーズしよ油とごはんを食べる。ウイナーがあると最高。朝はだらだらしたいけど、ごはんを食べると動き出せる。ごちそうさまでした。といしよに立ち上がり、いそいで学校に行くじかんびをする。

ごはんはいつでもどこでも同じ味のように思うけど、家のはもち麦が入っていたり、学校のはちよつとかわらかくて、この前食べたおべんとうのば、もちもちしていた。あつあつの時と、おにぎりにした時と、かえた時、も味がちがう。ぼくは、あつあつの時が好きだ。

ぼくは、きう食より家のごはんが好きだ。毎日作ってくれるママちゃんにありがとうと思っている。休みの日には三回も作ってくれ、バスケットがある日は、行くまでにいそいで作ってくれるし、食べずに行って、夜おそくなっ

ても作って待っていてくれる。母ちゃんは、あげものの天才だ。からあげや天ぷらの日は、ぼくも父ちゃんも弟もあげたてをつまみ食いするし、最後の一つを軒があつて食べる。

ごはんじやないけど、父ちゃんのお好み焼きも好きだ。お好み焼きは、父ちゃんしか作らない。ものすごく大きなお好み焼きの時もあるけれど、全部食べられるぐらいおいしい。ぼくが、いっぱい食べたり、おいしい。

と言うと、父ちゃんも、母ちゃんもうれしそうだ。ぼくは、バスケットをしているから、いっぱい食べて大きくなりたい。時々外にもごはんを食べに行きたいけど、これかもみんなが家でごはんが食べたい。そして、もう少し早くごはんを食べられるようになってほしい。